

(一社)日本リモートセンシング学会 第78回(令和7年度春季)学術講演会論文集 和文目次原稿

陸域1 (A会場, 6月5日(木) 13:30-15:00)		
A 1	孟宗竹の2年周期のフェノロジーを利用した竹林の抽出	落合 史生(帝塚山大)
A 2	Sentinel-2衛星データを用いた水田湛水回数とイネ白葉枯病との関係把握	森 貴之(千葉大学大学院融合理工学府)・本郷 千春(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)・S. Gunardi(Provincial Office of Food Crops and Horticulture of West Java)
A 3	ひまわり8号データを用いたモデル駆動型LAI推定手法の検討	○平間 達也(千葉大)・山本 雄平・楊 偉・市井 和仁(CEReS)
A 4	入力特徴量の寄与度評価を通じた深層学習モデルによるアマゾン森林伐採予測に重要な特徴量の検討 キャンセルされました	Khin-Nilar-swe・S.Kanoga・Y.Kobayashi・H.Okonogi・C.Tsutsumi・R.Sugimoto・T.Kouyama(AIST)
A 5	時系列整合性を考慮した2020・2022・2024年におけるJAXA日本域高解像度土地利用土地被覆図の作成	○平出 尚義(RESTEC, 筑波大学)・佐竹 峻・今村 功一・大串文美(RESTEC)・平山 颯太・田殿 武雄・水上 陽誠(JAXA EORC)・伊藤 駿(筑波大学)・奈佐原(西田) 顕郎(筑波大学)
A 6	インドネシアにおけるストリートレベル写真を活用した植生図の作成	金居 新大・Ye Htet・甲山 治(京都大)
陸域2 (A会場, 6月5日(木) 15:10-16:10)		
A 7	Sentinel-1 SARデータを用いた干渉時系列解析によるコーナーリフレクタの非線形変位の計測	山口 洸・金井 俊祐・三津谷 維基(東京ガス株式会社)・大串文誉(テラフェーズ)・松岡 昌志(東京科学大学)
A 8	静止衛星ひまわり8/9号地表面反射率およびアルベドの推定と検証	李 偉・市井 和仁・張 北辰・笹川 大河・山本 雄平・楊 偉(千葉大)・奈佐原 顕郎(筑波大)
A 9	Self-Supervised Pre-Training and Image Segmentation Task on ALOS2 Single-Channel SAR Images	○N.Imamoglu, A.Caglayan, T.Kouyama(AIST)
A 10	Improving the Universal Performance of Land Cover Segmentation Using Redundant Models	○J. Chang, K. Oh, K. Lee(Korea Aerospace Research Institute)
雪氷・大気 (B会場, 6月5日(木) 15:10-15:55)		
B 1	CryoSat-2/SIRALによるリュツォ・ホルム湾定着氷の氷厚推定と氷密度の関係	○佐竹 祐里奈(日大)・伊藤 優人(極地研)・山之口 勤(極地研/RESTEC)・青木 茂(北大)・中村 和樹(日大)
B 2	岩屑被覆氷河の熱収支特性の定量化に向けた統計的熱抵抗値 (STR) の提案	○永井 裕人(立正大)・B. Pratop(NCPOR)・藤田 耕史(名古屋大)・佐藤 洋太(ISTA)・S.N. Oulkar(NCPOR)・坂井 亜規子(名古屋大)・紺屋 恵子(JAMSTEC)・縫村 崇行(専修大)・滝川 雅之(JAMSTEC)・P.Sharma(NCPOR)
B 3	熱帯森林における雲検出の有効性	Ooi Yi Wei・星野 仏方(酪農学園大学)
実利用 (B会場, 6月5日(木) 13:30-14:30)		
U 1	米国GEOINTIにおける利用技術	葛岡 成樹・小谷 賢(日本大学大学院危機管理学研究科)
U 2	ALOS-2による地震建物被害抽出アルゴリズムの改良と評価	大木 真人・川北 史朗・本木 保(JAXA)・磯口 治・平野 晴也(RESTEC)・田殿 武雄(JAXA)
U 3	災害後の光学衛星画像を用いたTransformerベースのセマンティック・セグメンテーションによる土砂災害箇所抽出手法の開発	○角田 里美・有安 恵美子(アジア航測(株))・寺内 耀(JAXA)
U 4	深層学習を用いたSentinel-1画像からの灯台風速推定	○古川 瑞(SHI)
実利用(ポスター) (P会場, 6月5日(木) ポスター展示 10:30-12:30 (U5)-(U7))		
U 5	Suomi-NPP/VIRSデータを用いた機械学習による灯光漁船検出における検出精度向上の試み	宮下 智一・高崎 健二・齋藤 類・石川 和雄(水産研究・教育機構)

U	6	人工衛星CE-SAT-IIBの夜間光データによる東京都心部における光害評価の実現可能性	二宮 輝・清野 友規(横浜国立大学)
U	7	ダムの安全管理のためのXバンド用リフレクターの適用性検証	本田 謙一・田口 智大・加藤 大佑・佐藤 匠(国際航業株式会社)・井上 晃輔・小堀 俊秀・櫻井 寿之(国土技術政策総合研究所)
ポスターセッション (P会場, 6月5日(木) ポスター展示10:30-12:30 (P1)-(P33) コアタイム: 偶数番号 10:30-11:30/奇数番号 11:30-12:30)			
P	1	産業技術総合研究所におけるSTAC, COGを用いた衛星画像データの検索/公開についての取り組み	○織田 篤嗣・神山 徹(産業技術総合研究所)
P	2	ビニールハウス環境下での葉物野菜の生育モニタリング手法の開発	○坂本利弘・森下瑞貴(農研機構農業環境研究部門)・藤田 裕・鹿島啓司・富田和美(茨城県農セ 園芸研)・藤田一颯(農研機構農業環境研究部門)・岩崎亘典(元農研機構農業環境研究部門)
P	3	高速道路の雪堤モニタリングに向けた廉価なMMSの適用可能性	○高橋一義・中村 健(長岡技術科学大学)・古川 健・荒川 涼(株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟)・杉原 幸信・上村 靖司(長岡技術科学大学)
P	4	Shack-Hartmannセンサによる 位相相関を用いた地球観測のための 高精度波面測定	○佐々木悠人・川島高弘・岩崎晃(東京大学)
P	5	サンゴ礁リモートセンシングにおける民間定期航空便の適用可能性評価	○高宮 青空・佐久間 東陽(木更津高専)・小熊 宏之・岡本 遼太郎(国環研)・小嶋 雅之(日本航空)・栗賀 仁也(M. Awaga)・原田 克人(K. Harada)・山野博哉(国環研)
P	6	能登半島地震における無料衛星画像と現地調査による海岸周辺部の地面変動特性把握	○作野 裕司(広島大学)・丹羽 廣海・石田 純平・石丸 元氣((株)フジタ)
P	7	ハイパースペクトルセンサ HISUI を用いた局所的二酸化炭素濃度上昇検知	松岡 大智・川島 高弘・岩崎 晃(東大)
P	8	畳み込みニューラルネットワークを用いた Himawari/AHI の超解像における観測波長帯の評価	○福井 秀馬・松岡 真如(三重大)
P	9	MODISデータによる気候変動が展葉フェノロジーに与えた影響の推定	水野 優輝(筑波大)・笹川 大河(千葉大)・奈佐原(西田)顕郎(筑波大)
P	10	高分解能衛星画像とDigital Canopy Modelを用いた狭小域の竹林の抽出	佐々木美月・米澤千夏(東北大学大学院農学研究科)
P	11	無人航空機で計測した圃場の均平度と水稻の生育状況の関係性の分析	○吉田 大翔・松岡 真如(三重大)
P	12	衛星画像及びGISデータを用いたランダムフォレストによる遊休農地区分の判別(1)	○大友 紺海・外岡 秀行(茨城大)
P	13	深層学習を使った空撮オルソモザイク画像からのウンシュウミカン幼果検出	○加藤 創史・神山 徹・堤 千明・中村 良介(産総研)・佐藤 優賛・大住 太良(静岡県農林技術研究所果樹研究センター)
P	14	Sentinel-2 MSIを用いたGANによる水田の異常検知	小川 将平・松岡 真如(三重大)
P	15	水稻群落の点群鉛直推定モデルにおけるレーザスポットサイズの影響	高橋一義(長岡技術科学大学)・○島田康司(長岡技術科学大学大学院修士課程)・磯野柊二(株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟)・中村 健(長岡技術科学大学)
P	16	大学キャンパス内における紫外放射の地上実測	○森 悠(Science Tokyo)・押尾 晴樹(電大)・松岡 昌志(Science Tokyo)
P	17	マルチセンサ反射率調和とアルゴリズムのバンド拡張と都市域・森林における検証	○本母 幹汰・小畑 建太・吉岡 博貴(愛知県立大)
P	18	Sentinel-2/ MSIデータの超解像処理について	○大野高寛・杉村 俊郎・野中 崇志・朝香 智仁(日大)
P	19	Sentinel-2/MSI データを用いた太陽光パネル抽出条件	藤井 汐璃・村松 加奈子(奈良女子大)

P	20	MODIS夜間熱赤外画像の疑似可視カラー変換—入力情報の追加による改良	○藤原 羽沙・外岡 秀行(茨城大)
P	21	時系列衛星観測データセットの構築方法の違いが土地利用土地被覆の予測性能に与える影響の評価	○田中 亮介・佐久間 東陽(木更津工業高等専門学校)・亀山 哲(国立環境研究所)・伊禮 聡(国立水俣病総合研究センター)・島崎 彦人(木更津工業高等専門学校)
P	22	小型SAR衛星画像解析におけるPALSAR-2事前学習モデルと継続事前学習の効果	○神山 徹・杉本 隆・堤 千明・織田 篤嗣(AIST)
P	23	DEM陰影画像を参照とする幾何補正による Landsat 9/OLI-2画像の幾何精度	○齊藤 玄敏・尾張 優太(弘前大)
P	24	ブラジリアマゾンに対する機械学習ベース森林伐採予測器とSat2Graphに基づく道路データの関係解析	○小林 優介・叶賀 卓・K. N. Swe・堤 千明・杉本 隆・神山 徹(AIST)
P	25	国内広域の常緑針葉樹林におけるクロロフィル、カロテノイド含有量の季節変化のGCOM-C衛星データによる解析	白石 靖・奈佐原(西田)顕郎(筑波大)・露木聡(東大)
P	26	Sentinel-1 SARデータを使用した機械学習によるインドネシア稲作地浸水被害域抽出	○若林 裕之(東北学院大学)・本郷 千春(千葉大学)・Gunardi Sigit(Regional Office of Food Crops Service West Java Province)
P	27	深層学習と光学衛星画像を用いた台風による建物被害分類-地震による被害分類との比較-	○小田中堅暉・野中 崇志・朝香 智仁・杉村 俊郎・岩下 圭之(日大)
P	28	PSInSAR解析による外房地域の地盤変位速度の推定とその評価	○渡邊淳太・野中崇志・朝香智仁(日大)
P	29	AW3D高精細版地形データを用いた高潮浸水解析用堤防データの作成	○古市 健・外岡 秀行(茨城大)
P	30	徳島県三好市有瀬地区における干渉SARによる変位量と表層傾斜角データの比較	○小池 雅哉(香川大学 大学院創発科学研究科)・野々村 敦子(香川大学 創造工学部)
P	31	時系列干渉SAR(PALSAR-2)を用いた八潮市の地盤陥没に関する変動観測	○召田 響・島田 政信(東京電機大学)
P	32	オーストラリア南東部の火災情報に基づくHimawari-8早期火災検出手法の評価	鈴木 博也・外岡 秀行(茨城大)
P	33	衛星観測データに基づく小規模バイオマス燃焼インベントリーの整備手法の検討	○杉本 脩・佐久間 東陽(木更津工業高等専門学校)・亀山 哲(国立環境研究所)・伊禮 聡(国立水俣病総合研究センター)・高橋 一義(長岡技術科学大学)・山本 雄平・市井和仁(千葉大学大学院)・島崎彦人(木更津工業高等専門学校)